



マラヤ大学予備教育センター 日本留学特別コース (AAJ)

家庭訪問先募集

日本の国立大学への留学を目指す AAJ の学生に日本体験を！！

- 訪問日時：2024年1月20日(土)10:00~12:00
 - 募集家庭：KL およびその近郊の家庭(15 家庭程度)
 - 訪問人数：各家庭2~3名(留学予定学生43名)
 - 申込方法：次の①または②の方法で申し込んでください
 - ①配布された申込用紙に必要事項をご記入の上、担任の先生へ提出
 - ②E-mailにて送信【送信先：aaj.pasum@gmail.com】
- 「AAJ 学生 家庭訪問受け入れ希望」と題し、
(1)氏名(漢字, ローマ字) (2)性別 (3)住所
(4)連絡先(電話番号・E-mail) (5)受け入れ可能人数
(6)家族構成 をご記入の上、送信してください



申込締め切り：2023年11月24日(金)必着



問合せ先：マラヤ大学予備教育センター
日本留学特別コース(AAJ, PASUM, UniversitiMalaya)
TEL：03-7967-5881 (総務部：志賀/松井)



家庭訪問先 募集

マラヤ大学予備教育センター日本留学特別コース (AAJ) の
学生の家庭訪問にご協力いただけませんか？

マラヤ大学予備教育センター日本人教師団
団 長 栗 岡 誠 司

AAJ では、日本の大学へ留学をめざしているマレーシア人(主にマレー系)の若者に予備教育を行っています。来春には 41 期生(43 名)が、日本の国立大学に進学する予定です。彼らはすでに約 1 年半、日本から派遣された教員から日本語の教育を受けており、日常会話にほとんど支障はありません。しかし、教員以外の日本人と触れる機会が少ないうえ、日本の日常生活に関する情報も不足しています。そこで、学生が生きた日本語を学び、日本留学への意欲を向上させることを目的として、毎年、学生の日本人家庭訪問を実施しています。感染症拡大防止を理由に実施を見合わせていましたが、昨年度から再開しております。例年、多くの在留邦人の皆様のご協力により、学生たちは貴重な体験ができ、大変感謝しております。

つきましては、本年度は下記の要領で日本人家庭訪問の実施を計画していますので、多くのご家庭のご協力をお願い申し上げます。

記

- 募集家庭 : 15 家庭程度 (1 家庭に学生 2~3 名が公共交通機関を利用して直接お宅に伺います)
- 日時 : 2024 年 1 月 20 日(土) 10:00~12:00
- 申込締切り : 2023 年 11 月 24 日(金) 必着
- 申込方法 : ①下記の申込書に記入し、担任の先生へ提出
②E-mail で下記の申込書の内容を送信 (送信先 E-mail : aaj.pasum@gmail.com)
- その他 : ・家庭訪問の詳細については、12 月中旬にご連絡いたします。
・応募家庭が募集数を超えた場合、訪問家庭を調整させていただきます。ご了承ください。
・過去の活動例・・・日本についての話 (観光地、留学予定地域、出身地など)、浴衣試着、書道・茶道体験、日本の遊び体験、日本食調理・試食 (裏面 2 参照)
- お問合わせ先 : マラヤ大学予備教育センター日本留学特別コース (AAJ PASUM Universiti Malaysia)
E-mail : aaj.pasum@gmail.com , TEL : 03-7967-5881 (総務部 : 志賀敏記/松井博史)
※質問等がございましたら、上記の担当まで連絡をお願い致します。

主催 : マラヤ大学予備教育センター日本留学特別コース
 協力 : 在マレーシア日本国大使館 国際交流基金クアラルンプール日本文化センター
 マレーシア日本人商工会議所 クアラルンプール日本人会 クアラルンプール日本人学校

----- 切 り 取 り 線 -----

AAJ 学生 家庭訪問 受け入れ申込書

ふりがな お名前	ふりがな 保護者のお名前		性 別
ローマ字			男・女
ご住所 電話番号	電話(携帯可) :		
E-mail			
受け入れ 可能人数	名	家族構成	大人 ; 男性 人 女性 ; 人 小人 ; 男子 人 女子 ; 人 【年齢 人】

※家族構成は訪問する学生の割り振りをする際の参考にさせていただきます

学生の受け入れについてのご案内

マラヤ大学予備教育センター日本留学特別コース

この行事は、学生の来春からの日本での留学生活の不安を和らげ、日本留学への思いが一層強まることを願って企画しています。ご家庭の状況に応じて交流をしていただいても構いませんが、学生の信条や習慣については十分配慮をしていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

1. 学生について

日本語での日常会話にはほとんど支障がありませんが、聞くことより話すことを苦手としている学生が多いようです。途中で話が続きなくなってしまうことがあるかもしれませんが、ゆっくり言葉を引き出してくださいようお願いします。

学生のほとんどがイスラム教徒です。食べ物や服装などはイスラム教の教えに従っています。

2. 食べ物・飲み物について

イスラム教徒なので、調味料やお菓子の中などに素材としてノンハラルのものが入っていると、宗教上口にすることができません。(例えば「調味料」などにも、ノンハラルのものが含まれている場合があります。)

3. マレーシアの習慣について

マレーシアの習慣として、犬を快く思わない人が多いようです。屋外の犬小屋などに留めておいていただくか、室内でお飼いの場合は別室においていただいた方がよいかと思えます。

多民族国家のマレーシアにおいて、宗教や民族、政治についての話題は、学生を混乱させてしまいます。できるだけ別の話をさせていただきますようお願いいたします。

トイレの使用方法につきましては、こちらで指導いたしますので、特に心配はないと思えます。

4. 過去の活動例

- ・梅干などを利用したおにぎりを一緒に作って食べる。
 - ・日本の地図で日本の地理を教える。
 - ・ご出身地域の話、季節や食べ物の話などをする。
 - ・新聞広告のチラシで日用品の価格を調べる。
 - ・マレーシアの習慣や文化について質問する。
 - ・着物や浴衣の着付け体験をする。
 - ・かるた、しりとり、けん玉など日本の遊びを体験する。
 - ・茶道、書道などの体験をする。
- ※日本家庭の日常を経験させていただけると幸いです。